

ページ 番号	事業名	所管課	ご意見等	回 答	
1. 推進するための条件整備					
①	1	田辺市人権擁護連盟との連携及び事務局	人権推進課	人権ポスターの募集と題して、人権ポスターの募集事業も記してはどうか。	来年度から人権擁護連盟と連携して行っております人権ポスターの募集事業についても、明記していきます。
②	3	学習教材の開発等	人権推進課	研修の内容として、講演会より視聴覚教材を活用の方が好ましいと思うので、今後も備品の充実を望みます。	今後も多様化する人権問題を把握しながら、時宜に即した内容の教材充実に努めてまいります。
③	3	各種意識調査	人権推進課	5年に一度の調査ではありますが、コロナ禍の中での調査は是非行うことに意義があるのではないのでしょうか？	5年に一度の県での調査は行われていませんが、市では、令和3年2月第2次田辺市総合計画（後期基本計画）策定に係る市民アンケート調査を実施しており、その中で「身の周りで人権が守られていると思いますか」という問いに対し、70.7%の方が守られていると思うと回答しています。前回（平成28年）の調査時は71.9%でしたので、1.2ポイント減少していますが、その原因の一つに、「新型コロナウイルス感染者等への誹謗中傷が、市民の身近に生じたことなども少なからず影響していると考えられます。今後も、田辺市人権尊重のまちづくり条例及び田辺市人権施策基本方針に基づき、市民全体の人権意識高揚を図る教育啓発等の取組を進めていく必要があります。
④	4	人権学習指導者養成講座	生涯学習課	コロナによるDVDでの研修は、ゆっくりとみることができてよかったと思う。	ご意見ありがとうございます。担当課へご意見を伝えております。
⑤	4	各学校における保護者対象の教育講演会	生涯学習課	令和2年度実績において「全小学校で保護者学級の開催」とありますが、中学校については今年度実施予定ですか。	市立中学校における保護者学級については、今年度の実施予定はありません。田辺市における保護者学級開設事業は、毎年25校の各市立小学校で実施しています。本事業は、県の「和歌山県人権教育総合推進事業補助金」を活用して実施していますが、本補助金は小学校における学級開設事業のみを補助対象としており、中学校については対象外となっております。中学校については要望や必要性を考慮し、実施について検討していきたいと考えています。
⑥	4	各学校における保護者対象の教育講演会	生涯学習課 学校教育課	児童に人権教育を行っても、親の一言(教え方)で水泡に帰すこともある。親への教育は非常に大切であり、今後も続けて欲しい。	ご意見ありがとうございます。担当課へご意見を伝えております。
⑦	4~5	広報田辺の活用	人権推進課 企画広報課 男女共同参画推進室	読みやすく解りやすく、続けて欲しいと思います。	ご意見ありがとうございます。担当課へご意見を伝えております。

ページ 番号	事業名	所管課	ご意見等	回 答
2. 人権の視点に立った行政の推進				
⑧ 5～8	各課での共通の取組	各課	表に当てはめると「事業名」としての「各課共通の取組」というのが理解しにくいように思います。	ご指摘のとおり、事業名として「各課共通の取組」としては解りにくいかと思います。事業の名称としては、「各課共通の人権の視点に立った取組」など具体的な名称を今後検討してまいります。
⑨ 5～8	各課での共通の取組	各課	相手の立場に立った対応は、千差万別だけに大変と思うが、取り組んでいただきたいし取り組んでいきたいです。	市各部署において、総合的に効果的に人権尊重の視点に立った取組を推進してまいります。
⑩ 5	各課での共通の取組	学校教育課	「地域住民や保護者の方々に対応する際は、相手の立場を尊重した対応を心がける」とあるが、「いじめ」についての事案が発生した場合、保護者への対応は、相手の立場を尊重した対応となっているのかお伺いしたい。	いじめ事案が発生した場合は、事実確認を正確かつ丁寧に行い相手の保護者への丁寧な報告を行うとともに、解決に向けて対応を進めております。 また関係する保護者に対しまして、それぞれの想いを尊重しながら対応を進めています。
⑪ 9	職員向け人権及び男女共同参画研修の実施	総務課	新たな人権問題として「LGBT」「夫婦別性」「同性婚」等の人権に関する課題についても研修課題として明記すべき。	人権に係る問題は、社会情勢や動向により新たに発生し、又は発生する可能性があります。担当課では、迅速にそういった状況に対応した研修を行うべく取り組んでいるところであり、ご指摘いただいた問題をも含めた研修を行っているところです。
⑫ 9	職員を対象とした挨拶運動の実施	総務課	コロナ禍の中、声を出さなくても市役所内に入ってきた方には、どなたでも会釈だけでも嬉しいですよ。	担当課へご意見を伝えております。 挨拶運動時だけでなく、市全体で日頃から自然な挨拶や会釈ができるよう取り組んでいきたいと思っております。
⑬ 9	避難行動要支援者の支援対策	防災まちづくり課	要支援者名簿は民生委員止まりですか。個人情報の関係もありますが、一番身近な各地区の区長への配布の検討をお願いします。	避難行動要支援者名簿については、自治会、自主防災組織、消防団及び警察等に提供を行っています。 自治会、自主防災組織においては、個人情報を徹底していただくことを条件に、各組織の体制に合わせて必要に応じ名簿を複製して活用していただいております。

ページ 番号	事業名	所管課	ご意見等	回 答
3. 人権教育・啓発の推進				
⑭ 11	人を大切にする教育の推進	学校教育課	インターネットによる人権侵害等の課題があがっているようだが、田辺市としては具体的にどのような研修を行っていく予定なのだろうか。	田辺青少年センターの情報モラル教室の利用啓発を行い、児童生徒へのモラルの向上に努めています。またタブレット端末の利用に伴い、利用規定を定め、インターネットの利用に関わる人権侵害等が起こらないよう禁止事項を定めて周知しているところです。今後も会議や研修会等において、情報モラルに関わる研修を進めてまいります。
⑮ 11	人を大切にする教育の推進	学校教育課	「性同一性障害」という表現は好ましくない。	田辺市人権施策基本方針改定版策定における懇話会協議の中で、セクシャルマイノリティ＝「障害」ではないという考え方のもと、「性同一性障害」ではなく「性的少数者」とした経過がございます。 ご指摘いただいた事を踏まえ、担当課を含めた各部署において、性的少数者の人権を含む様々な人権問題についての理解を深めていきたいと思っております。
⑯ 13	公民館 地域別人権学習会	生涯学習課	オンライン学習会はどの地域でも実施できる環境にあるのだろうか。	現状では、通信機器、環境の整備状況の面から、どの地域（公民館）でもオンライン学習会が可能とはなっていません。 オンライン学習の中には、遠隔地の講師との対話や、研修会、講義等の視聴といった内容があり、この学習の実施にあたっては、インターネット接続が前提となっています。市内の公民館の多くでは、オンライン学習会の実施は可能ですが、一部の公民館では通信機器、環境が整っていないため、オンライン学習会は難しい状況にあります。 また、基本的には、研修会や学習会は対面での実施を想定しており、講師や参加者の都合が調整できない場合などの代替案としてのオンライン学習会の実施と考えています。
⑰ 13	田辺市民生児童委員協議会研修会	福祉課	新しく任命された委員として、基本的人権に関する正しい認識に基づき活動を進めて行くためにも研修は必要である。行政局単位でのDVD等での研修等も考えてもらいたい。	例年、和歌山県民生児童委員協議会主催で新任委員のための研修会が開催されており、その機会に人権研修も実施されています。しかし、コロナ禍に伴い、各種研修会が相次ぎ中止となる中、行政局管内を含めた各地区の民児協において、DVD等による研修会を開催できるよう検討してまいりたいと思っております。

ページ 番号	事業名	所管課	ご意見等	回 答
4. 相談支援体制の推進				
⑱ 14	不登校児相談	学校教育課	「在籍校と連携を密にしながら、学校支援や体験活動を行った」とあるが具体的にどのような支援が行われたのか、お聞かせください。	不登校児童生徒の保護者の話を聞き、保護者の想いや学校での対応など、在籍校との連携を図りながら、学校支援を行っています。また適応指導教室からは「ムゲンノカノウセイ」という取組をまとめた広報紙を学校に配布し、取組を共有しています。その他にも適応指導教室では手芸や絵画、野外活動、遠足等の体験活動を通して、児童生徒の支援活動を行っているところです。
⑲ 15	消費生活・市民相談	自治振興課	数十年前に「消費生活サポーター養成講座」を受けましたが、現在も実施しているのでしょうか？	消費生活サポーター養成講座は県が実施している事業であり、現在も実施されています。直近では、令和3年2月22日に和歌山市で開催され、西牟婁振興局にもオンライン受講会場が設けられました。
6. 女性の人権				
⑳ 19	審議会等委員への女性の参画促進	男女共同参画推進室	女性比率を目標値に近づけるよう引き続き各種団体へ働きかけを続けて欲しい。	引き続き女性比率目標達成に向け取組を推進してまいります。
7. 子どもの人権				
㉑ 21	体罰やいじめの根絶	学校教育課	事業の内容欄にある、「児童生徒一人一人に対してよりきめ細やかな指導ができるよう各学校に指導する。」とあるが実際問題として生徒一人ひとりの「人権」を尊重したきめ細やかな対応ができていないか疑問に思う。	年度当初の校長会・教頭会にて生徒指導についての説明を行い、いじめの根絶のための取組や考え方などの説明を行っております。また資料を配布し、体罰の禁止等についての人権意識の側面からどのような弱さがあるのかを研修を通して伝え、各学校においても早い段階で研修を行っています。今後も教師一人ひとりの意識の向上を高めるための取組を行ってまいります。
㉒ 21	体罰やいじめの根絶	学校教育課	児童生徒への教育指導のなかで「子どもの権利条約」についてもきちんと教えることが、体罰やいじめ防止の大切な観点である。 いじめ、体罰、虐待、セクハラ等子どもが気づくためには、「子どもの権利条約」を子ども自身が知る事。	学校教育指導の方針と留意点としまして、「人を大切にする教育」をすべての教育活動の根幹とし教育全体構想に位置付けています。 学校では人権教育を学校教育活動の柱として位置付け、「人を大切にする教育」として教育活動を行っており、人権教育担当者を中心に、人権に関わる法令、子どもの権利条約等をもとに、児童の実態や保護者・地域の願いをもとに計画し、発達段階に応じた取組を展開しています。また、小学校6学年においては、社会科や道徳科で子どもの権利条約、世界人権宣言について学び、人権感覚を養う学びを行っているところです。

ページ 番号	事業名	所管課	ご意見等	回 答
8. 高齢者の人権				
②③ 26	住民バス運行事業の再編整備	企画広報課	高齢になり、運転免許証を返納しようと考えたとき、住民の交通手段がなければ生活できない。この問題については、自助でも共助でもなく公助であると思うがどうお考えか。	<p>広大な市域を有する田辺市においては、地域公共交通を利用しない車中心の生活が定着している状況です。自家用車の普及や交通事業者の経営悪化に伴い、地域公共交通の利用者が減少した結果、路線バス等が減便・廃線となったことから、市では住民の交通手段の維持確保に努めているところです。</p> <p>市が実施している住民バス等については、地域の皆様からのご意見を伺い、地域に応じた適切な時刻や便数、利便性を高める手段の調査・研究を行い対応していますが、必ずしも十分なものではないと認識しております。</p> <p>今後、住民の交通手段の確保については共助、公助の方法を問わず、地域に応じた最適な方法について引き続き検討してまいりたいと考えております。</p>
その他				
②④	資料全般について		<p>コロナウイルスの感染拡大の中で、各種イベントや啓発活動が中止、あるいは規模の縮小をせざるを得ない状況が続いていますが、こういった中で、田辺市人権尊重のまちづくり条例が施行されたことはとても良かったと思います。</p> <p>人権課題が複雑化する中で、市民が人権問題を考える契機になればと考えています。</p>	<p>コロナ禍でしたが懇話会において、熱心なご審議をいただきながら、皆様との協働により、令和3年4月1日に田辺市人権尊重のまちづくり条例を施行することができました。</p> <p>条例の制定により、人権の尊重がより強固になり、不当な差別やあらゆる暴力のない「一人ひとりが大切にされ、幸せを実感できるまち」を実現をめざし、今後も取組をすすめてまいります。</p>